

JFEグループ健康宣言

- 1 企業理念の実現のためには、社員一人ひとりの安全と健康は欠くことができないという認識のもと、すべての社員がいきいきと働くことができる職場を実現していきます。
- 2 会社と健康保険組合が一体となって、社員とその家族の心と身体健康保持・増進に向けたあらゆる取り組みを進めていきます。
- 3 安全と健康を最優先する意識の醸成を図り、社員一人ひとりが自立的に活動を実践する健康文化を構築していきます。

目標と実績

JFEグループは、「労働安全衛生の確保」に関する経営上の重要課題として「労働災害の防止」と「社員とその家族の健康確保」を掲げ、KPIを設定することで進捗管理および取り組みを推進しています。

労働災害の防止に関して、JFEグループは「安全はすべてに優先する」という基本姿勢のもと、安全な作業環境の整備を進めています。第7次中期経営計画に掲げている最重要目標である「重大災害ゼロ」の達成を目指し、安全教育やルール徹底だけでなく、設備の本質安全化を積極的に進め、労働安全衛生リスクの低減に一層注力します。また、従業員とその家族の健康確保に向け、「特定保健指導実施率」および「喫煙率」に関する目標を定め、健康経営に取り組んでいます。

さらにJFEグループは、グループ人材マネジメント基本方針の中で「『人を育てる企業風土』の醸成」、「『働きがいのある職場』の構築」、「ダイバーシティ推進」、「優秀な人材の確保および育成の着実な実施」の推進を取り組みの方針として定めています。「多様な人材の確保と育成」に関する経営上の重要課題として「ダイバーシティ&インクルージョン」、「人材育成の推進」、「働きがいのある職場の実現」を掲げてそれぞれKPIを設定し、進捗管理および取り組みを推進しています。

休業災害関連データは以下をご参照ください。

▶ [社会データ 休業災害](#) (P.253)

▶ [2023年度のKPI実績と2024年度のKPI](#) (P.18)